

2024年8月 5 日

学修時間の実態把握 に関する報告書

2024年度春学期

清泉女学院大学人間学部
IR室

目的

- 清泉女学院大学 人間学部の授業科目における学修実態の実態を把握する.
- 本学の教学マネジメント体制における、教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること.

調査概要 (1)

■ 調査時期

- 2024年7月

■ 調査対象

- 清泉女学院大学人間学部生を対象とした.
- 分析対象としたのは、2024年度春学期に開講した科目のうち110科目. 内訳は以下のとおりである.

表1 学年別に見た分析対象

	学年	講義	演習	実習	計
人間学部	1年次	15	19		34
	2年次	33	13	1	47
	3年次	9	14	2	25
	4年次				
	2・3年次			3	3
	1・2・3・4年次	1			1
	総計	58	46	6	110

調査概要 (2)

表2 学年・学科・コース別にみた分析対象

学科	コース	配当年次	講義	演習	実習	総計
心理COM	心理	1年次	2			2
		2年次	6	3		9
		3年次	6	6	1	13
		4年次				
		学年全体	14	9	1	24
	英語	1年次	1	2		3
		2年次	5	6	1	12
		3年次	2	5	1	8
		4年次				
		学年全体	8	13	2	23
文化		1年次	5	1		6
		2年次	14	3		17
		3年次	1	3		4
		4年次				
		学年全体	20	7		27
共通教育(*)		1年次	7	16		23
		2年次	8	1		9
		2・3年次			3	3
		1・2・3・4年次	1			1
		学年全体	16	17	3	36

* 共通教育科目の受講者には人間学部および看護学部の学生が含まれている。

調査概要 (3)

■ 調査方法

- ・授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として学修時間を調査した.
アンケートは無記名アンケート方式で行った.

■ 調査項目：(学修時間と学習行動について)

Q2 毎回平均してどのくらいこの授業の予習復習を行いましたか？

- 1 : 0時間
- 2 : 30分程度
- 3 : 1時間程度
- 4 : 1時間半程度
- 5 : 2時間以上

■ 分析方法

- ・各選択肢の間隔は30分であり均等であるため、間隔尺度として用いた. また、1を「0分」、2を「30分」と学修時間の推計量として用いた.

学修時間の記述統計(全体)

- 学部全体における学修時間の平均値は、2.62(推計48.5分)であった。
参考 2023年春2.64(推計49.2分),2022年春2.74(推計52.2分),2021年春2.79(推計53.7分)
- 学修時間は、高学年科目、演習科目の場合に長い傾向にあった。

表3 人間学部全体の学修時間の平均（一回平均 学年別）

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	2.88 (.70)	15	2.94 (.64)	19			2.91 (.67)	34
2年次	2.40 (.59)	33	2.77 (.38)	13	2.50 (.00)	1	2.51 (.56)	47
3年次	2.16 (.47)	9	2.69 (.78)	14	2.11 (.39)	2	2.45 (.71)	25
2・3年次					2.37 (.21)	3	2.37 (.21)	3
1・2・3・4年次	2.58 (.00)	1					2.58 (.00)	1
総計	2.49 (.65)	58	2.81 (.64)	46	2.31 (.31)	6	2.62 (.65)	110

1：0時間、2：30分程春、3：1時間程春、4：1時間半程春、5：2時間以上

学修時間の記述統計(共通教育科目)

● 共通教育科目における学修時間の平均値は2.67(推計50.2分)であった.
参考 2023年春2.46(推計43.8分), 2022年春2.62(推計48.6分),2021年春2.67(推計50.0分)

表4 2024年度春学期、共通教育科目の学修時間の平均（一回平均 学年別）

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	2.70 (.82)	7	2.92 (.69)	16			2.85 (.74)	23
2年次	2.30 (.42)	8	2.50 (.00)	1			2.32 (.40)	9
2・3年次					2.37 (.21)	3	2.37 (.21)	3
1・2・3・4年次	2.58 (.00)	1					2.58 (.00)	1
総計	2.49 (.65)	16	2.89 (.67)	17	2.37 (.21)	3	2.67 (.67)	36

1：0時間、2：30分程春、3：1時間程春、4：1時間半程春、5：2時間以上

学修時間の記述統計(心理コース科目)

- 心理コース科目における学修時間の平均値は, 2.21(推計36.4分)であった。
参考 2023年春2.56(推計46.8分), 2022年春2.73(推計51.9分), 2021年春2.89(推計56.6分)
- 学修時間は, 高学年科目, 演習科目の場合に長い傾向にあった。

表 5 2024年度春学期、心理コース科目の学修時間の平均（一回平均 学年別）

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	2.91 (.17)	2					2.91 (.17)	2
2年次	1.98 (.35)	6	2.54 (.56)	3			2.17 (.51)	9
3年次	1.89 (.31)	6	2.45 (.54)	6	1.71 (.00)	1	2.14 (.52)	13
4年次								
総計	2.07 (.46)	14	2.48 (.55)	9	1.71 (.00)	1	2.21 (.54)	24

1：0時間、2：30分程春、3：1時間程春、4：1時間半程春、5：2時間以上

学修時間の記述統計(英語COMコース科目)

- 英語コミュニケーションコース科目における学修時間の平均値は、3.01(推計60.4分)であった。

参考 2023年春3.07(推計62.1分), 2022年春3.18(推計65.4分), 2021年春3.01(推計60.2分)

- 学修時間は、全体的に長い傾向にあると言える。

表6 2024年度春学期、英語COMコース科目の学修時間の平均(一回平均 学年別)

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	4.33 (.00)	1	3.24 (.04)	2			3.61 (.52)	3
2年次	2.71 (.30)	5	3.01 (.17)	6	2.50 (.00)	1	2.85 (.29)	12
3年次	2.55 (.05)	2	3.34 (.78)	5	2.50 (.00)	1	3.04 (.73)	8
4年次								
総計	2.88 (.60)	8	3.17 (.52)	13	2.50 (.00)	2	3.01 (.57)	23

1：0時間、2：30分程春、3：1時間程春、4：1時間半程春、5：2時間以上

学修時間の記述統計(文化学科科目)

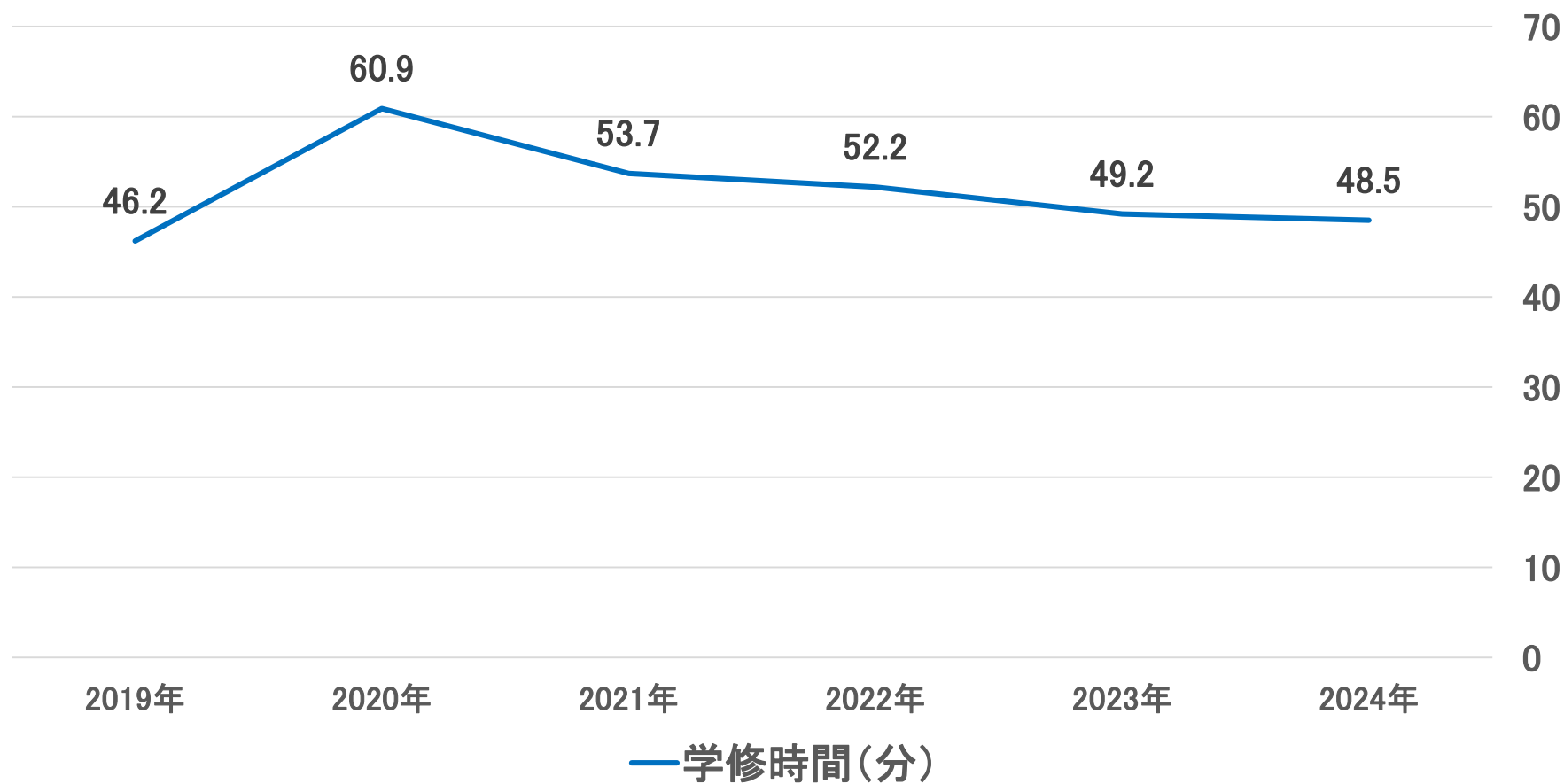
- 文化学科科目における学修時間の平均値は，2.56(推計46.8分)であった。
参考 2023年春2.48(推計44.4分)，2022年春2.39(推計41.7分)，2021年春2.61(推計48.4分)
- 学修時間は，高学年科目，演習科目の場合に長い傾向にあった。

表7 2024年度春学期、文化学科科目の学修の平均（一回平均 学年別）

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	2.82 (.27)	5	2.67 (.00)	1			2.79 (.25)	6
2年次	2.53 (.71)	14	2.58 (.19)	3			2.54 (.65)	17
3年次	3.00 (.00)	1	2.07 (.09)	3			2.30 (.41)	4
4年次								
総計	2.63 (.63)	20	2.37 (.30)	7			2.56 (.57)	27

1：0時間、2：30分程春、3：1時間程春、4：1時間半程春、5：2時間以上

学修時間の変化(年度)



まとめ

- 人間学部の授業科目における、予習復習に関わる学修時間の推計値は48.5分であった.
- 2020年度に実施した遠隔授業の影響で、自宅での学修時間が延びたが、その後は少しずつ減少している。
- 遠隔授業の実施により、学修の習慣が身についた学生がすべて卒業したことなども、減少の理由として考えられる。
- 今後は、遠隔授業実施以前の推計値(46. 2分)を意識し、これを上回る学修時間を維持できるようにする。

2024年8月 5 日

授業満足度の実態把握 に関する報告書

2024年度春学期

清泉女学院大学人間学部
IR室

目的

- 清泉女学院大学 人間学部の授業科目における授業満足度の実態を把握する.
- 本学の教学マネジメント体制における, 教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること.

調査概要 (1)

■ 調査時期

- 2024年7月

■ 調査対象

- 清泉女学院大学人間学部生を対象とした.
- 分析対象としたのは, 2024年度春学期に開講した科目のうち110科目. 内訳は以下のとおりである.

表1 学年別に見た分析対象

	学年	講義	演習	実習	計
人間学部	1年次	15	19		34
	2年次	33	13	1	47
	3年次	9	14	2	25
	2・3年次			3	3
	1・2・3・4年次	1			1
	総計	58	46	6	110

調査概要 (2)

表2 学年・学科・コース別にみた分析対象

学科	コース	配当年次	講義	演習	実習	総計
心理COM	心理	1年次	2			2
		2年次	6	3		9
		3年次	6	6	1	13
		4年次				
		学年全体	14	9	1	24
	英語	1年次	1	2		3
		2年次	5	6	1	12
		3年次	2	5	1	8
		4年次				
		学年全体	8	13	2	23
文化		1年次	5	1		6
		2年次	14	3		17
		3年次	1	3		4
		4年次				
		学年全体	20	7		27
共通教育(*)		1年次	7	16		23
		2年次	8	1		9
		2・3年次			3	3
		1・2・3・4年次	1			1
		学年全体	16	17	3	36

* 共通教育科目の受講者には人間学部および看護学部の学生が含まれている。

調査概要 (3)

■ 調査方法

- ・授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として学修時間を調査した。
アンケートは無記名アンケート方式で行った。

■ 調査項目：(この授業について)

Q15 総合的に、私はこの授業に満足した。

- 1 : そうは思わない
- 2 : あまりそう思わない
- 3 : どちらともいえない
- 4 : どちらかと言えばそう思う
- 5 : そう思う

■ 分析方法

- ・科目ごとに項目得点の平均値を算出したうえで、学年、学科・コース、授業形態に分けて平均得点を算出した。

授業満足度の記述統計(全体)

- 学部全体における授業満足度の平均値は、4.68であり、高い傾向にあった。
- 比較値として、2023年春4.67、2022年春4.70、2021年春4.67と高い傾向が続いている。

表3 人間学部全体の授業満足度の平均（学年別）

学年	講義			演習			実習			全体		
	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数
1年次	4.71	(.18)	15	4.64	(.24)	19				4.67	(.22)	34
2年次	4.69	(.31)	33	4.67	(.40)	13	4.50	(.00)	1	4.68	(.34)	47
3年次	4.75	(.19)	9	4.62	(.33)	14	4.89	(.11)	2	4.69	(.28)	25
2・3年次							4.69	(.11)	3	4.69	(.11)	3
1・2・3・4年次	4.39	(.00)	1							4.39	(.00)	1
総計	4.70	(.27)	58	4.64	(.32)	46	4.73	(.17)	6	4.68	(.29)	110

授業満足度の記述統計(共通教育科目)

- 共通教育科目における授業満足度の平均値は、4.63であり、高い傾向にあった.
- 比較値として、2023年春4.61, 2022年春4.70 , 2021年春4.68

表 4 2024年度春学期、共通教育科目の授業満足度の平均(学年別)

学年	講義		演習		実習		全体	
	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)
1年次	4.66	(.23)	7	4.60	(.24)	16	4.62	(.23)
2年次	4.63	(.21)	8	4.88	(.00)	1	4.65	(.21)
2・3年次						4.69	(.11)	3
1・2・3・4年次	4.39	(.00)	1				4.39	(.00)
総計	4.63	(.22)	16	4.62	(.24)	17	4.69	(.11)
						3	4.63	(.22)

授業満足度の記述統計(心理コース科目)

- 心理コース科目における授業満足度の平均値は、4.47であり、全体的に高い傾向にあるが、昨年度よりもわずかに低下した。
- 比較値として、2023年春4.54、2022年春4.73、2021年春4.71

表 5 2024年度春学期、心理コース科目の授業満足度の平均（学年別）

学年	講義			演習			実習			全体		
	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数
1年次	4.71	(.00)	2							4.71	(.00)	2
2年次	4.16	(.08)	6	4.20	(.24)	3				4.17	(.16)	9
3年次	4.70	(.17)	6	4.57	(.31)	6	4.79	(.00)	1	4.64	(.25)	13
4年次												
総計	4.47	(.29)	14	4.45	(.34)	9	4.79	(.00)	1	4.47	(.31)	24

授業満足度の記述統計(英語COMコース科目)

- 英語コミュニケーションコース科目における授業満足度の平均値は、4.86であり、全体的に高い傾向にあるが、昨年度よりもわずかに低下した。
- 比較値として、2023年春4.73，2022年春4.82，2021年春4.78

表 6 2024年度春学期、英語COMコース科目の授業満足度の平均（学年別）

学年	講義		演習		実習		全体	
	M	(SD) 科目数	M	(SD) 科目数	M	(SD) 科目数	M	(SD) 科目数
1年次	5.00	(.00) 1	4.90	(.10) 2			4.93	(.09) 3
2年次	4.84	(.19) 5	4.97	(.06) 6	4.50	(.00) 1	4.88	(.18) 12
3年次	4.80	(.20) 2	4.76	(.14) 5	5.00	(.00) 1	4.80	(.17) 8
4年次								
総計	4.85	(.19) 8	4.88	(.14) 13	4.75	(.25) 2	4.86	(.17) 23

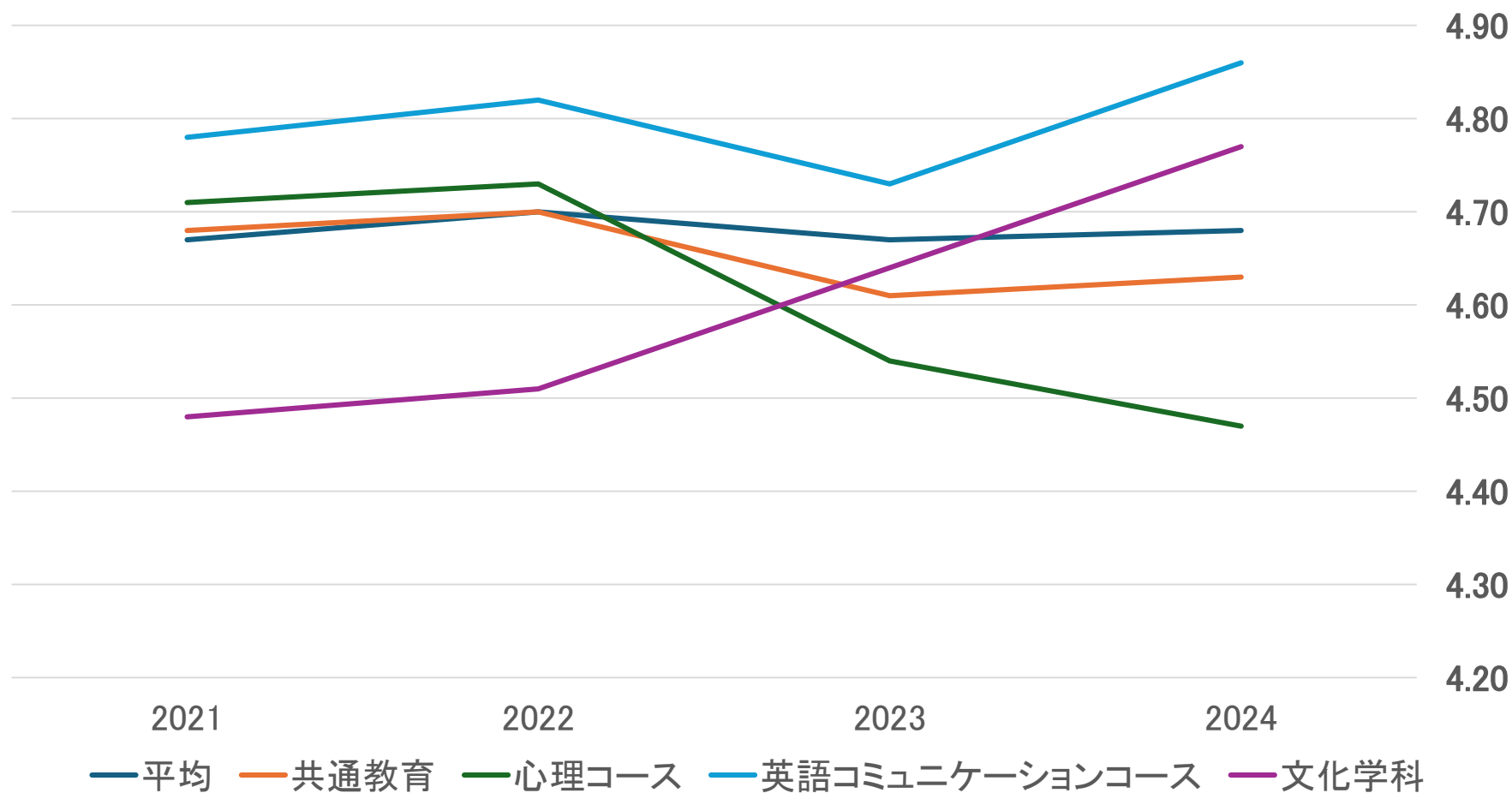
授業満足度の記述統計(文化学科科目)

- 文化学科科目における授業満足度の平均値は，4.77であり，高い傾向にあった.
- 比較値として，2023年春4.64，2022年春4.51、2021年春4.48

表 8 2024年度春学期、文化学科科目の授業満足度の平均（学年別）

学年	講義		演習		実習		全体	
	M	(SD) 科目数	M	(SD) 科目数	M	(SD) 科目数	M	(SD) 科目数
1年次	4.71	(.06) 5	4.83	(.00) 1			4.73	(.07) 6
2年次	4.89	(.14) 14	4.48	(.41) 3			4.82	(.27) 17
3年次	5.00	(.00) 1	4.49	(.47) 3			4.62	(.46) 4
4年次								
総計	4.85	(.15) 20	4.54	(.42) 7			4.77	(.29) 27

授業満足度の変化(年度)



まとめ

- 人間学部の授業科目における、授業満足度の平均値は4.68であり、グラフからも満足度の向上が見られた。
- 共通教育に関しては大きな経年変化は見られない。
- 心理コースでは、授業満足度に若干低下の傾向が見られる。
- 英語コミュニケーションコースでは非常に高い満足度が得られた。
- 文化学科では2022年以降に満足度の上昇傾向がある。コロナ期間中に実施できなかったフィールドワークなどが再開できたことが関係していると考えられる